

お知らせ 1月26日は、 文化財防火デーです

昭和 24 年のこの日は、世界的な至宝である日本最古の壁画が描かれた奈良県法隆寺金堂が焼損した日です。その後火災などで文化財の焼損が相次いだことから、文化財を火災や震災、そのほかの災害から保護するとともに、国民の文化財愛護思想の普及高揚を図ることを目的とし、昭和 30 年にこの日を「文化財防火デー」と定め、全国的に文化財防火運動を展開しています。

文化財の火災は、放火や周囲からの飛び火によるものが多いのが特徴です。したがって、文化財の防火は、文化財を管理する人だけでなく地域住民や消防機関をはじめとした関係機関の協力があってこそ成し遂げられるものです。

市内にも、歴史的で芸術的な建造物が数多くあることから、この時期、各地で消防訓練を実施します。皆さんも見学するなど訓練に関わることで、文化財の防火についての関心を高めていただくようお願いします。

貴重な財産である文化財を後世に伝えていくことは、私たちの重要な責務です。

【問い合わせ】

消防本部予防課

☎ 24-9105

FAX 24-9111

お知らせ 男女共同参画セミナー

【と き】 1 月 25 日(金)
午後 7 時 30 分～9 時

【ところ】

ふるさと会館いが 小ホール

【内 容】

男女が性別にかかわらず、互いに人権を尊重して個性と能力を十分に発揮することができる男女共同参画社会をめざすために何が必要かを考える機会として、男女共同参画セミナーを開催します。

【演 題】

『男女共同参画によるまちづくりを考えてみませんか』

【講 師】

グループ津津うらうら

稲葉 護さん・佐藤 ゆかりさん

【問い合わせ】

伊賀支所住民福祉課

☎ 45-9108 FAX 45-9120

献血のご案内

●2月1日(金)

午前 9 時 10 分
～ 10 時 30 分
大山田保健センター



～広報いが市～

2 月 1 日号では「あなたが守るあなたの健康～健康寿命を伸ばしましょう～」などを紹介します。



今月の納税

●納期限 1 月 31 日(木)

納期限内に納めましょう

国民健康保険税(8 期)

市・県民税(4 期)

※納税は便利な口座振替で

【問い合わせ】

収税課 ☎ 22-9612

関西本線で行こう!! 木津～ 亀山間スタンプラリー実施中

名古屋～大阪間を最短で結ぶ幹線の役割を担った関西本線。かつて「かすが」「大和」「あすか」などの列車が走っていたことを覚えている人もいらっしゃると思います。しかし、ご存じのとおり、伊賀市を含む区間は、いまだに単線非電化のままであり、直通列車の姿もすでにありません。

このようなことから、市では沿線の関係自治体で組織する整備促進団体と連携し、利用促進や整備促進に向けた取り組みを進めており、3月3日(日)まで木津～亀山間の 13 駅を巡るスタンプラリーを実施しています。

この区間には、四季折々の豊かな自然や開業当時の貴重な鉄道遺産など歴史とロマンがあふれ見どころがいっぱいです。沿線の魅力を再発見しながら、ゆっくりとした時間を楽しんでみてはいかがでしょうか。



【問い合わせ】

企画課 ☎ 22-9621

地域安全コーナー

伊賀警察署だより

1 月 10 日は、『110 番の日』です。110 番は、事件・事故などの緊急通報用の電話です。110 番通報は慌てずに、落ち着いて次のことと、あなたの住所・名前・連絡先を伝えてください。

- 何があったのか
- いつ起きたのか
- どこであったのか
- けがはないか

ただちに対応が必要でない相談などを 110 番に寄せられると、事件・事故などの緊急通報に対する警察官の対応を遅らせるおそれがあります。緊急の事件・事故以外の相談は、最寄りの警察署や警察総合相談電話

ご存じですか?

警察相談 ☎ 9110

☎ 9110 をご利用ください。

○警察総合相談電話

☎ 9110 (☎ 059-224-9110)

午前 9 時～午後 5 時 ※平日のみ

☎ 9110 は携帯電話や PHS から利用が可能です。一部の IP 電話からはご利用になれませんのでご注意ください。

また、車を運転しながらの 110 番通報は大変危険ですから、安全な場所に止めてから、通報しましょう。

【問い合わせ】

伊賀警察署

☎ 21-0110

名張警察署

☎ 62-0110



お知らせ 島ヶ原文化講演会

【と き】 1月19日(土)
午後1時30分～

【ところ】

島ヶ原会館 ふれあいホール

【演 題】 「考古学からみた伊賀」

【講 師】

文化史学博士 穂積 裕昌さん

【問い合わせ】 島ヶ原公民館

☎ 59-2291

FAX 59-2574 (島ヶ原会館)

お知らせ 最終の集団子宮がん・乳がん・大腸がん検診を追加します

がんは日本人の死亡原因の第1位です。日本人の2人に1人ががんになり、死亡者の3人に1人ががんで亡くなっています。

早期発見・早期治療があなたの命を守ります。自覚症状のないうちにがん検診を受けましょう。

【と き】 3月20日(水・祝)

午前9時～11時

【ところ】 ゆめぼりすセンター

【種類・対象年齢・自己負担金】

○子宮がん(20歳以上):1,500円

○乳がん(30歳以上):1,600円

○大腸がん(40歳以上):500円

※配布済の「24年度がん検診クーポン券」を使用できる集団がん検診は3月20日で終了します。まだ利用していない人は、ぜひこの機会に受診してください。

※検診の注意事項など、詳しくは広報いが市6月1日号・9月1日号をご覧ください。

【医療機関でがん検診を受ける場合】

胃がん・大腸がん・前立腺がん・子宮がん検診は2月28日(木)まで、市内医療機関で受けられます。直接医療機関へお申し込みください。(詳しくは、広報いが市7月1日号をご覧ください。)

※乳がん検診は無料クーポン対象者のみ3月28日(木)まで伊賀市健診センターで受けられます。

※今年度に市が実施した子宮・乳・大腸がん検診をすでに受けた人は、今回の検診を受けられませんのでご注意ください。

【問い合わせ】

健康推進課

☎ 22-9653

FAX 22-9666



お知らせ 低炭素建築物新築等計画の認定制度が始まりました

【制度の概要】

低炭素化した建築物の建築をする人は、「低炭素化のための建築物の新築等に関する計画(低炭素建築物新築等計画)」を作成し、県または市へ認定の申請をすることができます。

【対象場所】

市街化区域

【対象建築物】

すべての建築物

【申請先】

①建築基準法第6条第1項第1号～第3号に規定する建築物の場合

○特殊建築物(学校・病院・劇場・共同住宅など)で床面積100㎡を超えるもの

○木造で階数が3以上、床面積500㎡を超えるもの

○木造以外で、階数が2以上、床面積が200㎡を超えるもの

→三重県伊賀建設事務所建築開発室(四十九町2802)

②建築基準法第6条第1項第4号に規定する建築物の場合(上記①以外の建築物)

→都市計画課

※ただし、②に該当しても、建築基準法上の三重県知事許可を必要とするものは、三重県の認定です。

【各種優遇措置】

低炭素建築物新築等計画の認定を受けた建築物には次の優遇措置があります。

○所得税控除における優遇措置(新築住宅のみ)

○登録免許税の優遇措置(新築住宅のみ)

○容積率の特例

※詳しくは、お問い合わせいただく市ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】

都市計画課

☎ 43-2316 FAX 43-2317

三重県伊賀建設事務所建築開発室

☎ 24-8239 FAX 24-8241

「広報いが市」の点字版・録音版を発行しています

希望される場合はお問い合わせください。

【問い合わせ】 障がい福祉課

☎ 22-9657 FAX 22-9662

お知らせ 第11回三重大学発産学官連携セミナー in 伊賀

三重大学伊賀研究拠点では「環境・食・文化」をテーマに産学官民の連携を通じて地域活性化と環境保全などに取り組んでいます。

今回は東日本大震災以降国民的関心の高いエネルギー問題について、三重大学の研究活動と実践活動について紹介します。

【と き】

2月8日(金) 午後1時30分～

【ところ】

ヒルホテルサンピア伊賀

【内 容】

○講演1

演題:「カーボンフリー大学を目指して・スマートキャンパス in Mie University」

講師:三重大学大学院

地域イノベーション学研究所

教授 坂内 正明さん

○講演2

演題:「リチウム・空気二次電池は究極の電池」

講師:三重大学大学院工学研究科

教授 今西 誠之さん

○報告1

「みえライフイノベーション総合特区について」

三重県健康福祉部薬務感染症対策課

副参事兼副課長 高村 康さん

○報告2

「伊賀研究拠点の研究・活動概要」

三重大学社会連携研究センター伊賀研究拠点 教授 山本 好男さん

○報告3

上野高校 SPP 成果発表

※ SPP(Science Partnership Project) …高校と大学などの連携により科学技術、理科に対する興味・関心と知的探究心を育成するもの。

【問い合わせ】

三重大学伊賀研究拠点

☎ 41-1071 FAX 41-1062

商工労働観光課

☎ 43-2306 FAX 43-2311

ご意見をお聞かせください

広報いが市・行政情報番組(ウィークリー伊賀市・文字放送)について、ご意見・ご要望をお聞かせください。

【問い合わせ】 秘書広報課

☎ 22-9636 FAX 22-9617